

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進会議

## 2 議題（公開）

- (1) 令和5年度実施計画の実績報告について
- (2) 令和6年度実施計画の実績見込みについて
- (3) 令和7年度実施計画(案)について
- (4) 犯罪被害者等支援条例について

## 3 開催日時

令和6年10月29日（火）午前10時から午前11時30分まで

## 4 開催場所

上越市役所木田第一庁舎4階401会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：片桐 史裕、五十嵐 加代子、本多 和利、吉澤 祐一、竹越 優美、阿部 利夫、西森 哲也、岩井 文弘、白石 聡
- ・関係課：学校教育課 加藤管理指導主事、社会教育課 竹内副課長、青少年健全育成センター 石田所長、福祉課 新保副課長、こども家庭センター 長嶺統括保健師長、高齢者支援課 橋本副課長、道路課 田中副課長、都市整備課 中ノ瀬係長、農林水産整備課 小沼副課長、建築住宅課 飯田係長、消費生活センター 木嶋副所長、男女共同参画推進センター 小池係長
- ・事務局：市民安全課 星野課長、水谷副課長、横田係長、久保田主事

## 8 発言の内容

- (1) 開会（市民安全課長挨拶）
- (2) 会長挨拶
- (3) 議題

**【阿部会長】**

- ・本日の議題は(1)から(4)までの4つ。議題(1)から(3)については関連性があるため、3つ合わせて事務局から説明をお願いする。

**【事務局】**

- ・資料に基づき説明。

**【阿部会長】**

- ・事務局からの説明について委員の皆さんからご意見をいただきたい。本日は関係課職員に出席をいただいております、事業内容について担当課から直接話を聞くことができる機会である。私の方から名簿順に指名するので、意見、感想、質問があればお願いしたい。
- ・片桐委員を指名。

**【片桐委員】**

- ・目標について、達成したかどうかの数値で記載されている場合と「適切な箇所に設置されている状態」等と曖昧にしている場合がある。数値で明記しない理由はあるのか。全体数の記載がないので、実績に対して、全体からどのくらい変わったのか分からない項目もあるため、曖昧な表現ではなく、数字は出した方が分かりやすいと思う。

**【事務局】**

- ・ご意見のとおり、目標に対して達成したかどうかの基準として、数値を設定した方が分かりやすく、記載したいところではあるが、項目によっては、数値目標になじまないものもある。
- ・あくまで目標は本資料の表記のままとなるが、全体数と実績数の記載については、委員ご指摘のとおり記載出来るよう、関係課へ周知し対応していく。

**【阿部会長】**

- ・五十嵐委員を指名。

**【五十嵐委員】**

- ・先ほど片桐委員と同様、目標値等に具体的な数値がない項目について評価が難しいと感じた。

**【阿部会長】**

- ・本多委員を指名。

**【本多委員】**

- ・上越警察署管内の特殊詐欺の被害状況について説明。
- ・去年は県内29警察署のうちワースト1という状況であったが、今年は被害件数・被害額と

もに減少しており、意識づくりの取組が効果を発揮していると思われる。引き続き広報誌、メールなどの広報媒体を活用して情報発信をお願いしたい。

**【阿部会長】**

- ・吉澤委員を指名。

**【吉澤委員】**

- ・今年6月に大型ショッピングセンターで不同意わいせつの事件があった際には、発生日に各学校と保護者に、迅速に情報提供いただいたことから生徒の下校時間に間に合い、各学校も対応することができ、感謝している。ただ、児童生徒の下校時間後においては、保護者へ連絡しても、なかなか連絡を見てもらえないという状況があり、行政から保護者への情報提供・注意喚起のシステムがあればいいなと感じている。
- ・薬物乱用防止教室を実施する学校が増えていると感じている。実施計画のP2には薬物乱用防止教室についての記載があるが、具体的な実績は分かるか。

**【事務局】**

- ・前段の意見については、警察・教育委員会等と連携し、できる限り迅速に情報発信し注意喚起しているところである。犯罪等の事案が発生する時間帯によって、適宜関係機関と協議し、最良な手段をもって周知をしていきたいと思う。
- ・薬物乱用防止教室については、具体的な数値は持ち合わせていないが、所管する上越少年サポートセンターからは、主にパワーポイント、紙芝居など生徒が分かりやすいよう工夫し取り組んでいるほか、各学校からの教室実施の要望数は多くなっているとの話を聞いている。先ほど、片桐委員からの意見もあったが、次年度以降は数値を記載するなどして分かりやすい資料となるよう努めたい。

**【阿部会長】**

- ・竹越委員を指名。

**【竹越委員】**

- ・保育園では日々、防犯には十分注意しており、施錠管理や防犯教室を実施している。子ども達の安全を守る中で、特に地域の人の見守る目が大切だと思う。日頃から地域の方に子ども達の安全に関して目を向けてもらえるような取り組みを、園としても実施していかななくてはと感じている。

**【阿部会長】**

- ・西森委員を指名。

### 【西森委員】

- ・冒頭の会長挨拶では上越市内での犯罪発生状況は数年ぶりに増加に転じたとあった。季節や曜日、時間帯によつての犯罪発生状況の分析、犯罪が多くなる時間等に合わせた防犯対策、取り組みなどは実施しているのか。
- ・環境づくりの項目に関連して、現在の働き盛りの世代はハラスメントが多くストレスを感じていると思う。そういった方々への心の相談窓口や対応についての取り組みはあるか。

### 【事務局】

- ・市内の犯罪発生状況について説明。
- ・前段の意見については、具体的な犯罪発生状況の分析までは至っていないのが現状である。夏休み前や暗くなるのが早くなる時期には、季節の状況を踏まえた防犯対策についての講話を実施している。
- ・2点目の心のケア・相談について説明する資料はないが、基本的には関係する部署において、女性専用の相談窓口の設置など、本推進計画以外でも関係部署が関係機関と連携し実施しているものと承知している。

### 【阿部会長】

- ・岩井委員を指名。

### 【岩井委員】

- ・特殊詐欺について、被害を防ぐためには相談窓口が身近にあることが大切だと思っており、身近に相談できる人や窓口について教えていただきたい。
- ・空き家の問題について、先日市内であった火災では発生元が空き家だったという新聞記事を見た。持ち主の分からない空き家に対して市はどのように対応しているのか教えていただきたい。
- ・保護司について、上越市内の保護司の人数と保護観察の対象となっている若者がどのくらいいるのか教えていただきたい。他市では、保護司の方が支援する若者に殺害されるという事件もあり、上越市の保護司の状況についてお聞きしたい。

### 【事務局】

- ・1点目の質問について、一番は自身が詐欺の手口を知り、詐欺を疑い注意することが大切である。自宅に詐欺の疑われる電話が来たときは、まずは家族や地域の民生委員、町内会長などに相談していただきたい。

### 【岩井委員】

- ・1人暮らしの高齢者の方が被害に遭った話などを聞くと、すぐ相談できる人が身近にいた

ら防げたのではと思うケースが多い。町内や身近に相談できる人がいる体制づくりに取り組んでいただきたいと思っている。

#### 【事務局】

- ・市では不審な電話等を覚知した際には安全メールや広報等で周知しており、あわせて警察や市民安全課を相談窓口として紹介している。委員のご意見についても、今後の業務の参考とさせていただく。

#### 【建築住宅課：飯田係長】

- ・2点目の質問について、市では特定空き家等を令和6年6月末時点で272件把握しており、特定空き家等の所有者等に対しては毎年3回、助言・指導書を送付している。中には法人の解散により、所有者不明となっている空き家もあるが、関係課や弁護士等とも相談し、一つでも多くの空き家を解消したいと思って進めている。

#### 【福祉課：新保副課長】

- ・3点目の質問について、保護司は国の非常勤の国家公務員であり、上越市の定数は86人、令和6年4月1日現在で81人が活動している。また、保護観察の対象となっている人数は令和5年度で18人が対象となっている。
- ・他市で保護司の方が殺害された事件については、自宅面接時に発生した事件と承知しているが、上越市では、相談の際、更生保護サポートセンターや市の施設を相談場所として利用することが可能であり、自宅ではなくても施設内での相談に応じることが可能な状況である。

#### 【阿部会長】

- ・白石委員を指名。

#### 【白石委員】

- ・教育委員会としては小学校・中学校の子ども達の命を預かっている場として、今日の会議で改めて、多くの関係者の皆様の協力のもとに今の安全安心が確保されていると感じている。
- ・子ども達が犯罪に巻き込まれないために特に注視しているのが、不審者情報である。下校時に出る不審者情報が多いと感じており、地域の方の見守りや警察の皆様、関係団体の皆様との協力をいただきながら、子ども達の安全安心を確保したいと考えているので、引き続きご協力をお願いしたい。

(委員全員の指名が完了)

#### 【阿部会長】

- ・私からも話をさせていただくと、南部地区防犯協会では1年に1回、防犯の研修会を開催しており、日頃の防犯の取り組みは地域で進めているところである。特殊詐欺については自身も引っ掛かりそうになった経験から、知らない番号には出ないようにするなど気を付けている。
- ・町内においては拍子木を使用して夜間の巡回を実施しているが、うるさいという声があるなど、従来の地域の人も考え方が変わったと感ずることもある。

(再度、委員からの意見・質問を確認)

#### 【片桐委員】

- ・先ほど特殊詐欺被害の相談先について話があったが、予兆電話があった際は警察に相談してもいいのか。

#### 【警察（本多委員）】

- ・警察でも良い。決まった相談窓口はないので遠慮せず相談してほしい。

#### 【片桐委員】

- ・詐欺について、過去に購入した物が届かないという被害にあったことがある。詐欺にあった場合、捜査してもらえるのか。

#### 【警察（本多委員）】

- ・詐欺の捜査については、被害申告に基づき行われる。被害の対象が被害者本人なのか、クレジットカードを使っている場合はクレジット会社になるため、被害者が変わる場合もある。
- ・ついでにご紹介させていただくと、最近はSNS型の詐欺に注意していただきたい。インターネットを介し、自分しかやり取りをしていないので詐欺に遭っているか分からない状態の人が多。また、被害は高齢者だけでなく、県内では20代の若い人も被害に遭っている。自分も詐欺に遭うかもしれないという意識づけをしてもらい、詐欺かもしれないと思ったときに、相談できる相手を見つけておくのが犯罪被害に遭わない方法の1つである。

#### 【片桐委員】

- ・ハラスメントについて、仕事上のパワハラ相談窓口として、労働基準監督署に相談してもよいのか。

#### 【事務局】

- ・ハラスメントや心の相談については、女性相談、人権相談センターなど窓口は様々あるか

と思うが、現在詳しい資料は持ち合わせていない。

**【警察（本多委員）】**

- ・仕事上のパワハラについては労働基準監督署でもよいと思う。

**【阿部会長】**

(再度、委員からの意見・質問を確認)

- ・ほか意見等ないことから、議題(1)から(3)については、今ほど発言のあった委員の意見を踏まえ、上越市みんなで防犯安全安心まちづくり条例第10条第5項の規定により、議会に報告する。
- ・次に、議題(4)について事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

- ・資料に基づき説明。

**【阿部会長】**

- ・今ほどの説明について意見等があればお願いしたい。

(委員からの意見・質問なし)

- ・それでは、本日予定の議題が全て終了したので、これをもって議長の任を解かせていただく。

(4) その他

**【事務局】**

- ・次第の、4 その他については事務局からの連絡等はない。委員の皆様から全体をとおして、気づいた点等があればお願いしたい。

(委員からの意見・質問なし)

- ・以上をもって、本日の日程は全て終了となる。委員の皆様におかれましては、引き続き、市民が安全で安心して暮らせる明るいまちづくりの推進にご理解とご協力をお願いしたい。

(5) 閉会

9 問合せ先

防災危機管理部 市民安全課 防犯・交通安全係

TEL：025-520-5661（直通）

E-mail：[shimin-anzen@city.joetsu.lg.jp](mailto:shimin-anzen@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。